

会議結果について（報告）

平成31年国立市議会第1回定例会は下記のとおりであったので、地方自治法第123条第4項の規定により報告します。

記

1. 平成31年国立市議会第1回定例会
2. 開 会 平成31年 2月22日（金）
3. 閉 会 平成31年 3月22日（金）（会期中の閉会）
4. 会 期 32日間
5. 議員の出欠

第1日	2月22日（金）	出席	21人、欠席	0人
第2日	2月26日（火）	出席	21人、欠席	0人
第3日	2月27日（水）	出席	21人、欠席	0人
第4日	2月28日（木）	出席	21人、欠席	0人
第5日	3月 1日（金）	出席	21人、欠席	0人
第6日	3月 4日（月）	出席	21人、欠席	0人
第7日	3月22日（金）	出席	21人、欠席	0人
6. 審議件数

(1) 長提出議案	32件
(2) 議員提出議案	2件
(3) 請願・陳情	3件（うち陳情3件）
7. 議決状況

(1) 長提出議案	32件
原案可決	29件
同 意	3件
(2) 議員提出議案	2件
原案可決	2件
(3) 請願・陳情	3件（うち陳情3件）
採 択	1件
不採択	2件
8. 人事案件について
 - (1) 国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
無記名投票の結果、同意と決定した。（岸 勝利）

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同 意	19票
不 同 意	1票（うち白票1票）
 - (2) 国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
無記名投票の結果、同意と決定した。（土屋 眞 弓）

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同 意	19票
不 同 意	1票（うち白票1票）

(3) 国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
無記名投票の結果、同意と決定した。(近藤 誠)

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	19票
不同意	1票(うち白票1票)

9. 意見書を次のとおり関係機関へ提出した。

件名	提出先
選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣
(仮称)女性自立支援法の早急な制定を求める意見書	内閣総理大臣、厚生労働大臣

10. 会議録写(作成次第後送)

11. 議案写(別添)

12. 議決結果

番号	件名	議決月日	議決結果
第1号議案	市長等及び教育長の給与の特例に関する条例案	3月22日	原案可決
第2号議案	国立市生活保護業務適正化に関する調査検証委員会条例案	3月22日	原案可決
第3号議案	国立市空家等対策審議会条例案	3月22日	原案可決
第4号議案	国立市非常勤特別職職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第5号議案	国立市児童育成手当条例の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第6号議案	国立市心身障害児福祉手当条例の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第7号議案	国立市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第8号議案	国立市高齢者入院見舞金支給に関する条例を廃止する条例案	3月22日	原案可決
第9号議案	国立市介護保険条例等の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第10号議案	国立市下水道条例の一部を改正する条例案	3月22日	原案可決
第11号議案	平成30年度国立市一般会計補正予算(第5号)案	3月22日	原案可決
第12号議案	平成30年度国立市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	3月22日	原案可決
第13号議案	平成30年度国立市下水道事業特別会計補正予算(第2号)案	3月22日	原案可決

番 号	件 名	議 決 月 日	議決結果
第 1 4 号議案	平成 3 0 年度国立市介護保険特別会計補正予算(第 3 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 1 5 号議案	平成 3 0 年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 1 6 号議案	平成 3 1 年度国立市一般会計予算案	3 月 2 2 日	原案可決
第 1 7 号議案	平成 3 1 年度国立市国民健康保険特別会計予算案	3 月 2 2 日	原案可決
第 1 8 号議案	平成 3 1 年度国立市下水道事業特別会計予算案	3 月 2 2 日	原案可決
第 1 9 号議案	平成 3 1 年度国立市介護保険特別会計予算案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 0 号議案	平成 3 1 年度国立市後期高齢者医療特別会計予算案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 1 号議案	国立市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 2 号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 3 号議案	平成 3 0 年度国立市一般会計補正予算(第 6 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 4 号議案	平成 3 0 年度国立市国民健康保険特別会計補正予算(第 4 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 5 号議案	平成 3 0 年度国立市下水道事業特別会計補正予算(第 3 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 6 号議案	平成 3 0 年度国立市介護保険特別会計補正予算(第 4 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 7 号議案	平成 3 0 年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 3 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 2 8 号議案	国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3 月 2 2 日	同 意
第 2 9 号議案	国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3 月 2 2 日	同 意
第 3 0 号議案	国立市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3 月 2 2 日	同 意
第 3 1 号議案	平成 3 0 年度国立市一般会計補正予算(第 7 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
第 3 2 号議案	平成 3 1 年度国立市一般会計補正予算(第 1 号)案	3 月 2 2 日	原案可決
議 員 提 出 第 1 号 議 案	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書案	3 月 2 2 日	原案可決
議 員 提 出 第 2 号 議 案	(仮称)女性自立支援法の早急な制定を求める意見書案	3 月 2 2 日	原案可決

番 号	件 名	議 決 月 日	議決結果
陳 情 第 1 号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書を国に提出することを求める陳情	3月22日	採 択
陳 情 第 2 号	東京都の「柏崎刈羽原発に頼らない脱炭素の東京再生可能エネルギー計画」についての意見書の提出を求める陳情	3月22日	不 採 択
陳 情 第 3 号	高齢者保養施設利用助成事業など高齢者施策の継続を求める陳情	3月22日	不 採 択

13. その他

- (1) 交渉団体の解散並びに議会運営委員会委員、広報委員会委員及び広聴委員会委員の辞任について

12月22日(土)付で「新しい議会・立憲民主党」の交渉団体を解散し、これに伴い、同日付で議会運営委員会委員の藤江竜三議員、広報委員会委員の稗田美菜子議員及び広聴委員会委員の石井めぐみ議員より辞任願が提出され、議長において許可したことを、2月22日(金)の本会議において議長が報告した。

- (2) 広聴委員会委員長及び副委員長の互選について

委員の辞任により委員長が欠員となっていたため、1月16日(水)の広聴委員会において互選した。その結果、関口博議員が選出され、このことに伴い、副委員長が欠員となったため、副委員長の互選を行い、高原幸雄議員が選出されたことを2月22日(金)の本会議において議長が報告した。

- (3) 予算特別委員会の設置及び正副委員長の選任について

2月22日(金)の本会議において、平成31年度国立市一般会計及び特別会計の5件の予算案が一括上程され、副市長から提案説明を受けた。その後、議長を除いて構成する予算特別委員会を設置し、これに付託した。

また、議長において委員長に大谷俊樹議員、副委員長に高原幸雄議員を指名し、諮り、選任した。

- (4) 報告第1号 専決処分事項の報告について

3月22日(金)の本会議において、地方自治法第180条第2項の規定により報告を受け、受理した。

- (5) 陳情の継続審査について

「30年陳情第3号JR東日本株式会社による国立駅南口開発に関する陳情(継続審査分)」は、3月22日(金)の本会議において、議長が請願・陳情継続審査件名表のとおり閉会中の継続審査とすることを諮り、異議なく可決された。

- (6) 会期中の閉会について

会期は3月25日(月)までであったが、会議に付された事件が全て議了したことから、議長が会議に諮り、3月22日(金)に閉会した。